

# 菊陵中だより



北九州市立菊陵中学校  
令和6年5月15日発行  
No. 2  
校長 野田 篤

## 【学校教育目標】

自他を大切に、気付き、考え、行動することのできる、徳・知・体の調和のとれた生徒の育成

## 令和6年度「縦のつながりプロジェクト」始動!!

「縦のつながりプロジェクト」とは、本校がこれまで継続して取組を進めてきた異学年交流のことです。本年度も以下のような取組を予定しています。

### 《取組の例》

- ・異学年意見交流 … 道徳や総合的な学習の時間において、異学年グループをつくり、意見交流等を行うことで、多様なものの見方や考え方に触れることができるようにします。
- ・教え合い学習 … 自学自習の時間「菊陵タイム」に、上級生が下級生の学習サポートに行きます。
- ・修学旅行見送り … 小倉駅を出発後、新幹線の車窓から見える本校の地理的特徴を生かし、校舎に懸垂幕を掲げるとともに、生徒と教職員で見送りをします。

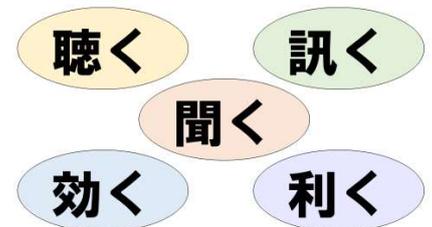
その他、受験勉強を終えた3年生から下級生への先輩講話や、学校行事における「縦のつながり」を意識した取組など、菊陵中学校の良き伝統として、ともに高め合う集団づくり、人間関係づくりを進めていきます。

現在、今月25日（土）に開催予定の体育大会に向けて、当日演技する「全校ダンス」の完成を目指し、保健体育科における異学年合同授業の中で教え合いに取り組んでいます。全校生徒が一丸となった素晴らしい演技をどうぞご期待ください!!

## 菊陵中5つの「きく」

本校では、学校名にちなんで、教育活動の様々な場面において、5つの「きく」を大切にしたい取組を進めています。どの「きく」も、よりよく生きていくうえでとても大切な力となります。生徒が日々の生活の中でも「きく」力を高めていけるよう、ご家庭や地域活動等でも意識していただくと幸いです。

- 「聞く」…音や声を感じ取る（指示に反応する）ことができる
- 「聴く」…身を入れて（耳と目と心を使って）きき取ることができる
- 「訊く」…友達や先生に尋ねて答えを求めることができる
- 「効く」…自分でもう一度考え、深めることができる
- 「利く」…学んだことを役に立てることができる



「きく」力を高めていこう!!

## 「令和6年度 学校いじめ防止基本方針」について

いじめは、いじめを受けた生徒の教育を受ける権利を著しく侵害し、その心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命又は身体に重大な危険を生じさせる恐れがあるもので、人権にかかわる重要な問題です。

本校では、生徒一人一人の人権を守り尊厳を保持する目的の下、国・市・地域住民・家庭その他の関係者が連携しながら、いじめの問題の克服に向けて取り組むよう、いじめ防止対策推進法第13条の規定に基づき、いじめの防止等（いじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処）のための対策を総合的かつ効果的に推進するために「学校いじめ防止基本方針」を策定しています。

### 《いじめに対する基本姿勢》

- ・「いじめは、人間として絶対に許されない」という強い認識をもつこと
- ・「いじめは、どの学校でも、どの子にも起こりうる」という危機意識をもつこと
- ・「いじめられている子どもを最後まで守り抜く」という信念をもつこと

本校においては、上の3つの考え方を基本に、家庭・地域等と連携を図り、自校の課題を見出し、生徒の実態に応じた取組を進めるとともに、市や関係機関等とも連携し、「いじめの防止」「いじめの早期発見」「いじめに対する措置」を適切に行ってまいります。本方針については、本校HPにも掲載いたします。